

対象物質について

検討事項(案)

- ・ 対象物質について、P R T Rの届出実績等を踏まえて、選定の妥当性をどのように評価するか。
- ・ 法制定時の物質選定要件(ハザード及びばく露)について、その後のP R T R運用実績、内外の動向を踏まえてどのような方向で再検討するのか。
- ・ 対象物質からの除外について、どのような基準で判断するのか。

1. 法律の規定

化学物質排出把握管理促進法の対象となる化学物質は、人の健康を損なうおそれ(発がん性、変異原性、感作性など)又は動植物の生息もしくは生育に支障を及ぼすおそれ(生態毒性)があるもので、環境中に存在すると考えられる量の違いによって第一種指定化学物質(354 種類)と第二種指定化学物質(81 種類)の2つに区分し、指定している。

P R T R制度の届出の対象となるのは、第一種指定化学物質で、このうち、人に対する発がん性があると評価されている物質を特定第一種指定化学物質と呼び、12 種類を指定している。

第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質を他の事業者へ出荷する場合には、有害性に関する情報や取扱い方法などを記載したM S D S (化学物質等安全データシート)を提供することを事業者に義務づけている。

第一種指定化学物質(354 物質):排出量・移動量の届出とM S D Sの提供

次のいずれかの有害性の条件に当てはまり、かつ、環境中に広く継続的に存在するもの
人の健康を損なうおそれ又は動植物の生息もしくは生育に支障を及ぼすおそれがあるもの

その物質自体は人の健康を損なうおそれ又は動植物の生息もしくは生育に支障を及ぼすおそれがなくても、環境中に排出された後で化学変化を起こし、容易に上記の有害な化学物質を生成するもの

オゾン層を破壊するおそれがあるもの

特定第一種指定化学物質(12 物質)

人に対する発がん性があると評価されているもの

石綿、エチレンオキシド、カドミウム及びその化合物、六価クロム化合物、塩化ビニル、ダイオキシン類、ニッケル化合物、砒素及びその無機化合物、ベリリウム及びその化合物、ベンジリジン＝トリクロリド、ベンゼン、メキサレン

第二種指定化学物質(81 物質): M S D Sの提供

第一種指定化学物質と同じ有害性の条件に当てはまり、製造量の増加等があった場合には、環境中に広く存在することとなると見込まれるもの

2. 現行の選定基準

現在対象とされている第一種指定化学物質、第二種指定化学物質を選定するに至った有害性、ばく露性等の基準を以下に示す。

(「特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律に基づく第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質の指定について(答申)」平成12年2月 中央環境審議会 より作成)

(1) 有害性

有害性を判断するための項目としては、原則として国際的に信頼性の高い専門機関でデータの評価が行われている項目や、統一的な試験方法により物質相互の比較が可能なデータが得られている項目として次の項目を用いた。

- ・ 人の健康を損なうおそれに関する項目
発がん性、変異原性、経口慢性毒性、吸入慢性毒性、生殖 / 発生毒性(催奇形性を含む)、感作性
- ・ 動植物の生息若しくは生育に支障を及ぼすおそれに関する項目
水生生物(藻類、ミジンコ、魚類)に対する生態毒性
- ・ オゾン層の破壊により人の健康を損なうおそれに関する項目
オゾン層を破壊する性質

物質選定に用いた有害性に関する各項目は、その優先性や選定範囲を検討するため、いくつかの有害性の強さに分類を行った。定性的な評価を行う項目(発がん性など)については、その証拠の強さ(確からしさ)の程度に応じ、採用する情報源の分類方法を参考として分類し、また、定量的な評価を行う項目(経口慢性毒性、生態毒性など)については、無毒性量(NOAE L)または最大無影響濃度(NOEC)等のオーダーにより分類した。有害性の各項目はそれぞれ異なる作用を表すものであることから、有害性毎の分類を組み合わせた最終的な分類の設定などは行わず、有害性の項目毎に、一定程度以上の分類のものを対象とすることとした。

具体的選定基準は、次のとおり(第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質に共通)。

発がん性

クラス	機関名 評価方法	IARC	EPA	EU	NTP	ACGIH	日本産業 衛生学会
1	人発がん性あり (1機関以上)	1	A	1	a	A1	1
2	人発がん性の疑いが強い (IARCで2A又は2B 又は複数機関)	2A 2B	B1 B2	2	b	A2 A3	2A 2B

変異原性

EUの人に対する変異原性に関する証拠の程度によるカテゴリー分けに加え、EHC、BUA、ECETOC、SIDS、通商産業省が作成した既存化学物質安全性評価シート、労働省及び厚生省で行った細菌を用いる復帰突然変異試験及びほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験等の情報により、次に該当するもの。

- 1) in vivo試験において陽性であるもの
- 2) 細菌を用いる復帰突然変異試験の比活性値が 1000 rev/mg 以上であり、かつ、ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験が陽性であるもの
- 3) ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験のD20 値が 0.01 mg/ml 以下であり、かつ、細菌を用いる復帰突然変異試験が陽性であるもの
- 4) 細菌を用いる復帰突然変異試験の比活性値が 100 rev/mg 以上であり、かつ、ほ乳類培養細胞を用いる染色体異常試験のD20 値が 0.1 mg/ml 以下のもの。なお、気体または揮発性物質については低濃度において陽性を示すもの
- 5) 異なるエンドポイント(遺伝子突然変異誘発性、染色体異常誘発性、DNA損傷性)をみるin vitro試験のいくつかにおいて陽性の結果が得られている等により1)～4)と同程度以上の変異原性を有すると認められるもの

経口慢性毒性

クラス	経口慢性毒性			
		I R I S等		農薬
	水質基準値(WHO、EPA、日本)(mg/l)	NOAEL(NOEL) (mg/kg/day)	LOAEL(LOEL) (mg/kg/day)	ADI(mg/kg/day)
1	0.001 以下	0.01 以下	0.1 以下	0.0001 以下
2	0.01 以下	0.1 以下	1 以下	0.001 以下
3	0.1 以下	1 以下	10 以下	0.01 以下

吸入慢性毒性

クラス	大気基準 (mg/m ³)	吸入毒性	
		I R I S等	
		NOAEL(NOEL) (mg/m ³)	LOAEL(LOEL) (mg/m ³)
1	0.001 以下	0.1 以下	1 以下
2	0.01 以下	1 以下	10 以下
3	0.1 以下	10 以下	100 以下

作業環境許容濃度から得られる吸入慢性毒性情報

クラス	ACGIH又は日本産業衛生学会	
	TWA(mg/m ³)(気体)	TWA(mg/m ³)(粒子状物質等)
1	0.1 以下	0.01 以下
2	1 以下	0.1 以下
3	10 以下	1 以下

急性毒性を除く

生殖 / 発生毒性

クラス	EUリスク警句*	
	生殖機能を損なう	胎児に害を及ぼす
1	Repr.カテゴリー 1(R60)	Repr.カテゴリー 1(R61)
2	Repr.カテゴリー 2(R60)	Repr.カテゴリー 2(R61)
3	Repr.カテゴリー 3(R62)	Repr.カテゴリー 3(R63)

* 根拠となるデータがある場合

感作性

日本産業衛生学会 気道感作性物質	ACGIH*	EUリスク警句*
第1群 第2群	SEN,Sensitization 表示	R42 指定物質

* 根拠となるデータがある場合

生態毒性

クラス	NOEC	L(E)C ₅₀	EU*
1	0.1mg/l 以下	1mg/l 以下	R50
2	1mg/l 以下	10mg/l 以下	R51

* 根拠となるデータがある場合

オゾン層破壊物質

「オゾン層破壊物質」としてモントリオール議定書の規定に即して国際的に合意されている物質。

(2) ばく露性

ばく露性を判断する項目としては、環境中における検出状況によることが最も確度が高いと考えられるが、数多くの化学物質のうちこれまで環境中濃度の測定が行われた化学物質は一部であることから、今回は「一般環境中での検出状況」又は「製造・輸入量」を主に用いることとした。

具体的選定基準は次のとおり。

第一種指定化学物質

- ・ 過去 10 年間の「化学物質環境汚染実態調査 (通称 ; 黒本調査)」におけるモニタリング結果等により、複数の地域から検出された物質
- ・ 「1年間の製造・輸入量」が 100 トン以上の物質
- ・ 有害性ランクで発がん性クラス 1 の物質及び農薬は、「1年間の製造・輸入量」10 トン以上の物質
- ・ オゾン層破壊物質については、過去の累積の「製造・輸入量」が 10 トン以上

第二種指定化学物質の選定基準

- ・ 過去 10 年間の「化学物質環境汚染実態調査 (通称 ; 黒本調査)」におけるモニタリング結果等により、1 地点から検出された物質
- ・ 「1年間の製造・輸入量」が 1 トン以上の物質

3. 対象物質選定に関して新たに考慮すべき事項

(1) 有害性

1) 現行対象物質選定基準とGHS(化学品の分類及び表示に関する世界調和システム)分類の対比

ア) 有害性項目

表 3-1 現行対象物質選定基準とGHS分類の対比

現行基準	GHS分類
発がん性	発がん性
変異原性	生殖細胞変異原性
経口慢性毒性	特定標的臓器 / 全身毒性(反復ばく露)
吸入慢性毒性	特定標的臓器 / 全身毒性(反復ばく露)
生殖 / 発生毒性	生殖毒性
感作性	呼吸器感作性
生態毒性	水生環境有害性
オゾン層破壊物質	-

注1: 表中の番号は、現行の選定基準に至る各有害性の項目番号に対応していることを示す。

注2: 変異原性を除いて両者の対象とする有害性項目及びクラス分類は概ね一致。

注3: ~ 第12回国連 GHS 小委(2007.12.)において、「特定標的臓器 / 全身毒性」を「特定標的臓器毒性」へ名称変更する旨決議されている。

注4: オゾン層破壊物質についてGHS分類は未設定。

イ) 化管法及びGHSにおける製品中の対象物質の濃度限界(カットオフ値)

【現行基準】(化管法対象事業者の要件において定められている基準)

- ・ 特定第一種指定化学物質(人に対する発がん性があるもの)は0.1%以上
- ・ その他の対象物質は1%以上

【GHS分類】(混合物の分類における要件)

- ・ 発がん性、変異原性(区分1)、生殖毒性等については0.1%以上
- ・ その他の有害性については1%以上

2) 現行対象物質選定以降の有害性に関する科学的知見の充実

なお、対象化学物質は、科学的知見の充実状況及び排出量データの把握の状況等に応じて定期的に見直しを行うべきである。

(「特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律に基づく第一種指定化学物質及び第二種指定化学物質の指定について(答申)」平成12年2月中央環境審議会より抜粋)

(2) ばく露性

化管法対象物質の再検討の基礎情報として、現行対象物質(第一種:354 物質、第二種:81 物質 計 435 物質)について、ばく露情報の整理を行った。ばく露情報としては、1)製造・輸入量、2)環境での検出状況(エコ調査:モニタリング)、3)P R T R届出・推計量情報を使用した。

現行指定物質のばく露情報整理結果を別添に示す。

製造・輸入量に関しては、現行対象物質選定時の化学物質の製造・輸入量調査に準じた調査を行った。

P R T R届出・推計量情報は、平成 13 年度～17 年度のデータを使用した。

エコ調査は、直近の 10 年間(平成 8 ～17 年度)のデータを使用した。

表 3-2 現行化管法対象物質の製造・輸入量規模別の物質数

製造・輸入量		第一種指定 化学物質 (特定第一種指定化学物質、 農薬、オゾン層破壊物質除く)	特定第一 種指定化 学物質	農薬 (第一種 指定化学 物質)	第二種指定 化学物質 (農薬除く)	農薬 (第二種 指定化 学物質)	オゾン層破 壊物質 (累積製造・ 輸入量)
1	100 トン以上 (特定第一種指定化学物質、農薬、オゾン層破壊物質は 10 トン以上)	166	8	93	16	2	11
2	1～100 トン未満 (特定第一種指定化学物質、農薬、オゾン層破壊物質は 1～10 トン未満)	25	0	12	36	10	0
3	0～1 トン未満	2	1	3	4	4	0
4	0 トン	6	1	13	7	2	7
5	不明	2	2	0	0	0	3
合計		201	12	121	63	18	21

注1: プロモetanがオゾン層破壊物質と、農薬の両方にカウントされるため合計 436 物質となる。

注2: 網掛けの数値は、各対象物質に係る現行のばく露性判断基準に該当するカテゴリーであることを示す。

表 3-3 現行化管法対象物質のPRTR届出結果

		第一種指定化学物質 (特定第一種指定化学物質を含む)	第二種指定化学物質
1	PRTR届出排出量が過去5年間ゼロ (PRTR届出実績ゼロを含む)	52	-
2	PRTR届出排出・移動量が過去5年間ゼロ (PRTR届出実績ゼロを含む)	23	-
3	PRTR届出排出・移動量及び推計量が過去5年間ゼロ	12	-

表 3-4 エコ調査結果概要

		第一種指定化学物質 (特定第一種指定化学物質を含む)	第二種指定化学物質
1	エコ調査未検出(定量下限以下): 過去10年(平成8-17年度)	33	2
2	エコ調査で1箇所から検出: 過去10年(平成8-17年度)	14	2
3	エコ調査で複数箇所から検出: 過去10年(平成8-17年度)	73	2

4. 参考資料

- (1) 化学物質排出把握管理促進法に関する懇談会(平成 18 年 5 月 10 日～同年 8 月 29 日開催)における提言

化学物質排出把握管理促進法の施行の状況及び今後の課題について(平成 18 年 9 月)

(6) 対象物質

PRTR対象物質については、政令により、354 物質が指定されている。これは、平成 12 年 2 月の中央環境審議会答申に基づき指定されたものであるが、それ以降、化学物質の有害性に関する新たな知見、製造・使用状況の変化が見られ、見直しが必要となっている。特に、PRTR対象物質を使用している事業者にとっては、非対象物質に代替する動きが見られるが、代替によりかえってリスクが増大することがないように、対象物質を随時見直すことが必要である。一方では、頻繁に対象物質を見直すと事業者における対応に混乱が生じるおそれがあり、5 年程度ごとに対象物質を見直していくことが適切である。

対象物質候補の検討に当たっては、化審法の監視化学物質等も含め、我が国で製造・使用されている幅広い化学物質について、製造・使用量、環境濃度データや毒性データの再評価を行って環境リスクの検討を行うとともに、届出データの検証を行うべきである。特に、「化学物質の分類・表示に関する世界調和システム」(GHS)に定められた分類基準に配慮すべきである。また、慢性毒性等だけでなく、地域住民の関心の高い事故のリスクを考えれば、急性毒性のある物質についても追加を検討すべきである。なお、対象物質を増やしすぎると個々の物質に対する管理意識が弱くなる懸念があることに留意すべきである。

なお、光化学オキシダントの原因となる揮発性有機化合物、ばい煙、温室効果ガス等についても、追加を検討すべきとの意見があった。しかしながら、これらについては、大気汚染防止法の下での排出インベントリの作成、大気汚染物質排出量総合調査、地球温暖化対策推進法に基づく排出量把握等が別途制度化されている。これらの制度に基づき収集される情報を総合的に解析すること等により、環境への負荷の低減に関する政策指標の検討や、事業者・国民にわかりやすい情報提供に努めることが求められる。

(2) 化管法における関連規定

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(平成 11 年 7 月 13 日法律第 86 号)(抄)

(定義)

第二条 この法律において「化学物質」とは、元素及び化合物(それぞれ放射性物質を除く。)をいう。

2 この法律において「第一種指定化学物質」とは、次の各号のいずれかに該当し、かつ、その有する物理的・化学的性状、その製造、輸入、使用又は生成の状況等からみて、相当広範な地域の環境において当該化学物質が継続して存すると認められる化学物質で政令で定めるものをいう。

一 当該化学物質が人の健康を損なうおそれ又は動植物の生息若しくは生育に支障を及ぼすおそれがあるものであること。

二 当該化学物質が前号に該当しない場合には、当該化学物質の自然的作用による化学的変化により容易に生成する化学物質が同号に該当するものであること。

三 当該化学物質がオゾン層を破壊し、太陽紫外放射の地表に到達する量を増加させることにより人の健康を損なうおそれがあるものであること。

3 この法律において「第二種指定化学物質」とは、前項各号のいずれかに該当し、かつ、その有する物理的・化学的性状からみて、その製造量、輸入量又は使用量の増加等により、相当広範な地域の環境において当該化学物質が継続して存することとなることが見込まれる化学物質(第一種指定化学物質を除く。)で政令で定めるものをいう。

4 前二項の政令は、環境の保全に係る化学物質の管理についての国際的動向、化学物質に関する科学的知見、化学物質の製造、使用その他の取扱いに関する状況等を踏まえ、化学物質による環境の汚染により生ずる人の健康に係る被害並びに動植物の生息及び生育への支障が未然に防止されることとなるよう十分配慮して定めるものとする。

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律施行令(平成 12 年 3 月 29 日政令第 138 号)(抄)

(第一種指定化学物質)

第一条 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(以下「法」という。)第二条第二項の第一種指定化学物質は、別表第一のとおりとする。

(第二種指定化学物質)

第二条 法第二条第三項の第二種指定化学物質は、別表第二のとおりとする。

(1)衆議院附帯決議(平成 11 年5月 21 日 衆議院商工委員会)(抄)

二 対象物質の政令指定に当たっては、科学的知見を踏まえた専門的な検討を行い、幅広く関係者からの意見を聴取する機会を設けるとともに、国際的整合性の確保に十分留意すること。なお、内分泌攪乱物質、いわゆる環境ホルモンの取扱いについては、人の健康及び生態系への重大な影響を与える可能性にかんがみ、内外の動向等を踏まえて迅速かつ適切に対処すること。

(2)参議院附帯決議(平成 11 年7月6日 参議院国土・環境委員会)(抄)

二 対象物質の選定に当たっては、内分泌攪乱作用など化学物質排出の環境への影響を未然に防止するという衆議院修正の趣旨を十分踏まえるとともに、広く関係者からの意見を聴取する機会を設けるなどOECD原則に沿った方法とすること。

(3) 自治体条例における対象物質

埼玉県、東京都、川崎市、大阪府の4自治体では国の届出対象物質とは別に独自で物質を指定し、報告を求めている。

各自治体の条例による届出対象物質数等を表 4-1 に示す。表 4-1 において、国の法律に基づく届出対象物質と同じ場合は、「国の届出対象物質との関係」の全項目を空欄とした。

表 4-1 地方自治体の条例における届出対象物質数等

自治体	条例における対象物質数	国の届出対象物質(354 物質)との関係			
		354 物質に追加	354 物質から一部除外	一部除外・追加	その他
札幌市	66		66 物質選定 (第一種のうち)		
埼玉県	499	第一種:354 物質 第二種:81 物質 独自指定:64 物質			
東京都	58			第一種から 42 物質 独自指定 16 物質	
神奈川県	354				
横浜市	指定なし				物質指定なし
川崎市	64+市長が必要と認める物質			第一種から 51 物質 独自指定 13 物質等	
石川県	354				
愛知県	354				
名古屋市	354				
大阪府	123			第一種から 73 物質 第二種から 2 物質 独自指定 48 物質	
徳島県	354				

注1:法律に基づく第一種指定化学物質は「第一種」と略称した(「第二種」も同様)。

注2:横浜市は要請に応じて届出させる規定となっているため、物質に制限を設けていない。

注3:川崎市は 64 物質だけ指定しているが、そのすべてについて報告を求めるとは限らない。

現行対象物質のばく露情報整理結果

第一種指定化学物質

政令 番号	政令名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
1	亜鉛の水溶性化合物	1	7,569	6,224	7,450	6,038	6,172	3,321	624	41	414	145					
2	アクリルアミド	1	28	22	23	25	37	15	1	0	0	0			*	YY	
3	アクリル酸	1	824	739	586	540	369	29	1	0	0	0					
4	アクリル酸エチル	1	69	113	39	53	48	1,336	33	27	27	28			Y	Y	
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	1	8	8	2	2	1	26	22	27	27	28					
6	アクリル酸メチル	1	125	141	141	72	59	30	23	27	27	28			*	*	
7	アクリロニトリル	1	1,608	1,488	1,231	1,062	852	956	44	29	28	28				YY	
8	アクロレイン	1	13	16	58	57	50	1,765	5,642	774	734	683					
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	1	125	163	171	135	135	8	5	1	9	0			YY	YY	
10	アジポニトリル	4	2	8	19	1	4	0	0	0	0	0					
11	アセトアルデヒド	1	480	369	340	563	719	9,556	10,440	6,768	6,405	5,929				YY	
12	アセトニトリル	1	3,483	3,699	3,726	3,026	3,113	31	43	35	45	51			YY	YY	
13	2,2-アゾビスイソブチロニトリル	1	2	2	1	2	2	0	0	0	0	0					
14	0-アニシジン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	YY	
15	アニリン	1	646	699	484	1,079	524	0	0	0	0	0			YY	YY	
16	2-アミノエタノール	1	2,600	2,548	3,002	2,415	2,483	712	1,443	591	1,197	1,439				YY	
17	N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジ アミン(別名ジエチレントリアミン)	1	132	120	124	77	86	17	0	0	0	0			*	*	
18	5-アミノ-1-[2,6-ジクロロ-4-(トリ フルオロメチル)フェニル]-3-シアノ-4 -[(トリフルオロメチル)スルフィニル]ピラ ゾール(別名フィプロニル)	1	0	0	0	0	0	30	37	33	38	45					農薬
19	3-アミノ-1H-1,2,4-トリアゾール (別名アミトロール)	2	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0			*	*	
20	2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)ホス フィニル]酪酸(別名グルホシネート)	1	0	0	0	0	1	334	289	313	342	352					農薬
21	m-アミノフェノール	1	37	1	2	19	12	0	0	0	0	0					
22	アリルアルコール	1	130	136	176	174	220	0	0	0	0	0				Y	
23	1-アリルオキシ-2,3-エポキシプロパ ン	1	31	37	42	43	45	0	0	0	0	0			*	*	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びそ の塩(アルキル基の炭素数が1から14まで のもの及びその混合物に限る。)	1	1,638	690	646	461	391	33,053	20,160	20,927	19,469	14,047			YY	YY	
25	アンチモン及びその化合物	1	700	1,974	2,032	1,931	1,997	6	2	1	46	39					
26	石綿	5	4,159	3,168	1,866	565	564	1	3	1	0	0					特定
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチ ルシクロヘキシル=イソシアネート	1	4	11	31	24	39	5	0	1	0	0					
28	イソブレン	1	160	117	93	70	84	0	838	804	788	769			YY	YY	
29	4,4-イソプロピルデンジフェノール(別 名ビスフェノールA)	1	449	353	237	232	129	0	0	0	0	0			YY	YY	
30	4,4-イソプロピルデンジフェノールと1- クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合 物(別名ビスフェノールAエポキシ樹脂) (液状のものに限る。)	1	1,000	1,207	1,368	1,293	1,547	42	93	122	336	141					
31	2,2-{イソプロピルデンビス[(2,6-ジ プロモ-4,1-フェニレン)オキシ]}ジエタ ノール	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0			*	*	
32	2-イミダゾリジンチオン	2	15	8	11	12	11	0	0	0	2	0					
33	1,1-[イミゾ(オクタメチレン)]ジグア ニジン(別名イミノクタジン)	1	0	0	0	0	0	198	209	213	207	0					農薬
34	エチル=2-[4-(6-クロロ-2-キノキ サリニルオキシ)フェノキシ]プロピオナート (別名キサロホップエチル)	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2					農薬
35	5-エチル=2-(4-クロロ-2-メチル フェノキシ)チオアセート(別名フェノチ オール又はMCPAチオエチル)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					農薬
36	0-エチル=0-(6-ニトロ-m-トリル) =sec-ブチルホスホルアミドチオア (別名ブタミホス)	1	8	2	0	0	0	37	32	34	35	33					農薬
37	0-エチル=0-4-ニトロフェニル=フェ ニルホスホチオアート(別名EPN)	1	37	28	29	35	30	121	107	58	50	51				*	農薬
38	N-(1-エチルプロピル)-2,6-ジニト ロ-3,4-キシリジン(別名ベンジメタリ ン)	1	3	3	2	2	3	195	202	187	195	152					農薬
39	5-エチル=ヘキサヒドロ-1H-アゼピン -1-カルボチオアート(別名モリネート)	3	0	0	0	0	0	242	210	246	170	169				Y	農薬
40	エチルベンゼン	1	12,555	12,693	16,460	16,882	18,612	10,129	29,785	17,969	19,143	18,905			YY	YY	
41	エチレンイミン	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0					
42	エチレンオキシド	1	519	461	538	461	337	484	217	236	190	190			YY	YY	特定
43	エチレングリコール	1	7,936	8,149	15,788	15,149	11,210	23,817	2,411	2,627	4,846	2,603					
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	1	659	594	681	653	684	2,405	2,871	610	481	404			YY	YY	
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	1	1,547	1,875	1,542	1,332	1,147	177	46	28	43	13			YY	YY	
46	エチレンジアミン	1	408	442	413	257	337	144	60	2	1	0					
47	エチレンジアミン四酢酸	1	220	236	203	155	153	497	140	12	57	23			YY	YY	
48	N,N-エチレンビス(ジチオカルバミン 酸)亜鉛(別名ジネブ)	1	1	0	0	1	0	114	103	98	93	45			(マネブ+ジ ネブ+マン ゼブとして)	(マネブ+ジ ネブ+マンゼ ブとして)	失効 農薬
49	N,N-エチレンビス(ジチオカルバミン 酸)マンガン(別名マンネブ)	1	1	11	14	2	2	557	538	533	540	454			(マネブ+ジ ネブ+マン ゼブとして)	(マネブ+ジ ネブ+マンゼ ブとして)	農薬
50	N,N-エチレンビス(ジチオカルバミン 酸)マンガンとN,N-エチレンビス(ジチ オカルバミン酸)亜鉛の錯化合物(別名マ ンコゼブ又はマンゼブ)	1	0	0	0	0	0	2,194	2,864	2,895	2,409	2,274			(マネブ+ジ ネブ+マン ゼブとして)	(マネブ+ジ ネブ+マンゼ ブとして)	農薬
51	1,1-エチレン-2,2-ビビリジニウム =ジプロミド(別名ジクアトジプロミド又はジ クワット)	1	0	1	1	0	0	344	250	225	227	148					農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政令名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
52	4-エトキシアセトアニリド(別名フェナセチン)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
53	5-エトキシ-3-トリクロロメチル-1,2,4-チアジアゾール(別名エクロメゾール)	2	0	0	0	0	0	12	11	9	10	10					農業
54	エビクロロヒドリン	1	728	956	1,076	1,207	1,259	369	0	7	9	0			YY	YY	
55	2,3-エボキシ-1-プロパノール	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0			Y	Y	
56	1,2-エボキシプロパン(別名酸化プロピレン)	1	497	397	387	366	394	0	0	0	0	0			YY	YY	
57	2,3-エボキシプロピルフェニルエーテル	1	1	2	1	4	3	0	1	1	1	1					
58	1-オクタノール	1	129	36	69	62	39	6	0	0	0	0			YY	YY	
59	p-オクチルフェノール	1	128	133	243	284	260	0	0	0	0	0			*	*	
60	カドミウム及びその化合物	1	235	194	255	182	261	0	11	0	1	0					特定
61	-カプロラクタム	1	586	463	399	363	668	6	2	0	0	0				YY	
62	2,6-キシレノール	1	76	20	79	163	137	0	0	0	0	0					
63	キシレン	1	65,338	59,113	60,950	59,725	57,893	58,626	121,671	66,746	73,877	73,741			YY (o-キシレンの結果を採用、m-体、p-体はND)	YY (o-キシレンの結果を採用、m-体、p-体はND)	
64	銀及びその水溶性化合物	1	38	79	50	46	52	2	2	0	23	12					
65	グリオキサール	1	30	28	28	32	26	12	1	1	0	0					
66	グルタルアルデヒド	1	4	5	9	8	7	0	0	0	1	0					
67	クレゾール	1	648	654	614	571	660	2	24	21	25	17			YY (p-クレゾールの結果を採用、o-体、m-体はND)	YY (p-クレゾールの結果を採用、o-体、m-体はND)	
68	クロム及び3価クロム化合物	1	13,541	12,853	14,635	13,921	12,355	7	146	2	172	74					
69	6価クロム化合物	1	673	663	497	530	521	54	43	21	253	91					特定
70	クロロアセチル=クロリド	1	131	151	171	290	10	0	0	0	0	0					
71	o-クロロアニリン	1	55	21	11	24	18	1	0	0	0	0			YY	YY	
72	p-クロロアニリン	2	2	2	3	2	2	0	0	0	0	0			YY	YY	
73	m-クロロアニリン	2	3	0	2	9	2	0	0	0	0	0			YY	YY	
74	クロロエタン	1	1,380	1,368	1,349	1,044	946	0	0	0	0	0			YY	YY	
75	2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1,3,5-トリアジン(別名アトラジン)	1	0	0	0	0	0	51	53	52	52	47				*	農業
76	2-クロロ-2-エチル-N-(2-メトキシ-1-メチルエチル)-6-メチルアセトアニリド(別名メトラクロール)	1	0	0	0	0	0	85	90	91	92	81					農業
77	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	1	861	666	562	473	380	0	0	0	0	0			YY	YY	特定
78	3-クロロ-N-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジル)-1,1,1-トリフルオロ-2,6,6-ジニトロ-p-トリイジン(別名フルアジナム)	1	0	0	0	0	0	121	119	104	112	109			*	*	農業
79	1-((2-[2-クロロ-4-(4-クロロフェノキシ)フェニル]-4-メチル-1,3-ジオキソラン-2-イル)メチル)-1H-1,2,4-トリアゾール(別名ジェノコナゾール)	1	0	0	0	0	0	18	14	15	16	17					農業
80	クロロ酢酸	1	41	24	32	20	23	0	0	0	0	0					
81	2-クロロ-2,6-ジエチル-N-(2-プロボキシエチル)アセトアニリド(別名ブレチラクロール)	1	1	0	0	0	0	299	296	309	281	264			YY	YY	農業
82	2-クロロ-2,6-ジエチル-N-(メトキシメチル)アセトアニリド(別名メトラクロール)	1	0	0	0	0	0	77	69	70	60	57					農業
83	1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	1	2	0	6	7	7	0	0	0	0	0					
84	1-クロロ-1,1-ジフルオロエタン(別名HCFC-142b)	1	1,582	1,347	741	219	50	827	847	843	799	741			YY	YY	オゾン層破壊
85	クロロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	1	1,383	848	854	841	800	8,817	8,385	7,198	6,450	7,763			YY	YY	オゾン層破壊
86	2-クロロ-1,1,1,2-テトラフルオロエタン(別名HCFC-124)	1	111	57	65	49	63	0	0	0	0	0					オゾン層破壊
87	クロロトリフルオロエタン	5	9	17	19	28	24	0	0	0	0	0					オゾン層破壊
88	クロロトリフルオロメタン(別名CFC-13)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					オゾン層破壊
89	o-クロロトルエン	1	99	86	68	59	56	0	0	0	0	0				YY	
90	2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-1,3,5-トリアジン(別名シマジン又はCAT)	1	1	1	1	1	1	57	49	40	49	35				*	農業
91	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	1	273	344	289	317	229	0	0	0	0	0					
92	4-クロロベンジル-N-(2,4-ジクロロフェニル)-2-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)チオアセチミダート(別名イミベンコナゾール)	2	29	0	0	0	0	6	4	3	4	5					農業
93	クロロベンゼン	1	1,844	1,961	2,853	1,627	2,483	98	52	67	134	64			YY	YY	
94	クロロベンタフルオロエタン(別名CFC-115)	4	0	0	0	0	0	136	173	173	122	74					オゾン層破壊
95	クロロホルム	1	4,306	4,134	3,851	3,793	3,681	762	320	318	93	126					
96	クロロメタン(別名塩化メチル)	1	4,440	3,941	3,786	3,459	2,195	48	0	0	0	0			YY	YY	
97	(4-クロロ-2-メチルフェノキシ)酢酸(別名MCP又はMCPA)	1	0	1	1	0	0	94	99	98	97	97					農業
98	2-クロロ-N-(3-メトキシ-2-チエニル)-2,6-ジメチルアセトアニリド(別名テルクロール)	2	0	0	0	0	0	27	22	16	9	9					農業
99	五酸化バナジウム	2	210	198	290	466	235	3	9	3	10	4					
100	コバルト及びその化合物	1	258	273	269	229	233	1	1	0	75	76					
101	酢酸2-エトキシエチル(別名エチレンジグリコールモノエチルエーテルアセテート)	1	589	621	764	705	656	1,948	2,657	298	417	86				*	
102	酢酸ビニル	1	1,880	1,705	1,406	1,719	1,780	3,393	4,883	189	156	121			YY	YY	

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政令名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
103	酢酸2-メトキシエチル(別名エチレンジ アセテート)	1	89	89	33	28	38	7	0	0	0	0					
104	サリチルアルデヒド	1	34	25	31	17	28	0	0	0	0	0					
105	-シアノ-3-フェノキシベンジル=N (2-クロロ-2,2-トリフルオロ- p-トリル)-D-パリナート(別名フルパ リネート)	1	0	0	0	0	0	9	9	7	7	6					農薬
106	-シアノ-3-フェノキシベンジル=2- (4-クロロフェニル)-3-メチルブチラ ート(別名フェンバレート)	1	1	0	0	0	0	24	23	18	15	16					農薬
107	-シアノ-3-フェノキシベンジル=3- (2,2-ジクロロビニル)-2,2-ジメチ ルシクロプロパンカルボキシラート(別名シ ベルメストリン)	2	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8					農薬
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を 除く)	1	367	456	686	551	403	34	39	46	158	61					農薬
109	2-(ジエチルアミノ)エタノール	1	31	38	14	22	23	101	0	24	0	0					
110	N,N-ジエチルチオカルバミ酸S-4- クロロベンジル(別名チオベンカルブ又は ベンチオカーブ)	1	8	8	9	9	8	459	504	418	393	347				Y	農薬
111	N,N-ジエチル-3-(2,4,6-トリメチ ルフェニルスルホニル)-1H-1,2,4- トリアゾール-1-カルボキサミド(別名カ フェンストロール)	1	1	1	5	0	0	116	96	87	83	73					農薬
112	四塩化炭素	1	223	197	212	233	251	0	0	0	0	0					オゾン 層破
113	1,4-ジオキサン	1	2,564	3,500	4,347	5,031	5,029	73	57	14	3	3			YY	YY	
114	シクロヘキサリジン	1	49	45	68	62	46	16	17	56	78	0					
115	N-シクロヘキサリル-2-ベンゾチアゾ ールスルフェンアミド	1	137	135	154	128	133	0	0	1	29	2			*	*	
116	ジクロロエタン	1	2,453	1,932	1,779	1,388	2,062	10	20	40	2	8			YY	YY	
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリ デン)	1	437	330	409	295	243	1	1	0	0	0					
118	cis-1,2-ジクロロエチレン	2	93	107	115	144	133	0	0	0	0	0					
119	trans-1,2-ジクロロエチレン	2	66	87	105	104	93	0	0	0	0	0					
120	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミジフェニ ルメタン	2	41	28	32	25	28	8	0	0	0	0			YY	YY	
121	ジクロロジフルオロメタン(別名CFC-12)	5	56	51	50	55	49	3,256	2,195	2,001	1,488	978					オゾン 層破
122	3,5-ジクロロ-N-(1,1-ジメチル-2- プロピニル)ベンズアミド(別名プロピザミ ド)	1	0	0	0	0	0	0	18	15	16	19					農薬
123	ジクロロテトラフルオロエタン	4	13	12	9	2	0	14	12	12	5	0					オゾン 層破
124	2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエ タン(別名HCFC-123)	1	67	55	73	105	127	12	12	23	18	19			YY	YY	オゾン 層破
125	2,4-ジクロロ-2,4-ビス(トリフルオ ロ-4-ニトロ-m-トルエン)スルホンア ニリド(別名フルスルファミド)	1	0	0	0	0	0	16	16	17	16	13					農薬
126	2-[4-(2,4-ジクロロ-m-トルオイ ル)-1,3-ジメチル-5-ピラゾリルオキシ]-4-メチルアセトフェノン(別名ベンゾ フェナップ)	4	120	1	1	0	1	78	85	82	74	57					農薬
127	1,2-ジクロロ-3-ニトロベンゼン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	*	
128	1,4-ジクロロ-2-ニトロベンゼン	1	8	13	5	3	2	0	0	0	0	0			*	*	
129	3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジ メチル尿素(別名ジウロン又はDCMU)	1	11	10	11	24	9	254	249	208	142	193					農薬
130	3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキ シ-1-メチル尿素(別名リニユロン)	1	0	0	0	0	0	84	90	91	92	84					農薬
131	2,4-ジクロロフェノキシ酢酸(別名2,4- D又は2,4-PA)	1	0	0	0	0	0	105	95	52	64	70			*	*	農薬
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名 HCFC-141b)	1	2,130	1,989	2,036	1,418	1,106	5,308	5,944	6,586	6,667	6,095			YY	YY	オゾン 層破
133	ジクロロフルオロメタン(別名HCFC-21)	1	29	7	11	19	9	0	0	0	0	0					オゾン 層破
134	1,3-ジクロロ-2-プロパノール	2	76	64	82	81	59	902	162	1,022	10	203				Y	
135	1,2-ジクロロプロパン	1	594	374	452	411	446	1,871	316	149	60	91					
136	3,4-ジクロロプロピオンアニリド(別名 プロパニル又はDCPA)	2	0	0	0	0	0	13	13	12	12	8					農薬
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	1	5	6	6	6	7	7,280	9,436	8,574	8,466	11,363			YY (cis体、 trans体両方)	YY (cis体、trans 体両方とも)	農薬
138	3,3'-ジクロロベンジジン	1	1	25	20	8	7	0	0	0	0	0			Y	Y	
139	o-ジクロロベンゼン	1	1,097	694	1,040	1,143	1,511	1	189	373	446	225			YY	YY	
140	p-ジクロロベンゼン	1	517	192	209	230	306	20,010	18,000	19,051	17,261	16,763			YY	YY	
141	2-[4-(2,4-ジクロロベンゾイル)-1,3- ジメチル-5-ピラゾリルオキシ]アセト フェノン(別名ピラゾキシフェン)	1	0	0	0	0	0	30	39	25	22	21					農薬
142	4-(2,4-ジクロロベンゾイル)-1,3- ジメチル-5-ピラゾリル=4-トルエン スルホナート(別名ピラゾレート)	1	1	0	2	0	0	105	104	143	159	168					農薬
143	2,6-ジクロロベンゾニトリル(別名ジクロ ロニル又はDBN)	1	0	11	0	10	0	102	104	105	132	163					農薬
144	ジクロロペンタフルオロプロパン	1	740	478	624	599	605	1,363	1,151	921	1,027	928					オゾン 層破
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	1	37,308	33,448	34,018	31,495	32,982	56,634	17,217	2,053	2,715	2,015			YY	YY	
146	2,3-ジシアノ-1,4-ジチアアントラキ ン(別名ジチアノ)	1	0	0	0	0	0	76	79	70	75	70					農薬
147	1,3-ジチオラン-2-イリデンマロン酸ジ イソプロピル(別名イソプロチオラン)	1	0	0	2	1	0	376	301	280	246	212			YY	YY	農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
148	ジチオリン酸O-エチル-S、S-ジフェニ ル(別名エディフェンホス又はEDDP)	1	1	1	1	1	1	139	161	107	90	65				*	農薬
149	ジチオリン酸S-2-(エチルチオ)エチル -O、O-ジメチル(別名チオメトン)	4	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0					失効 農薬
150	ジチオリン酸O-エチル-O-(4-メチル チオフェニル)-S-n-プロピル(別名ス ルプロホス)	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0					失効 農薬
151	ジチオリン酸O、O-ジエチル-S-(2- エチルチオエチル)(別名エチルチオメトン 又はジスルホトン)	1	1	0	0	1	1	411	397	323	359	302			Y	Y	農薬
152	ジチオリン酸O、O-ジエチル-S-[(6 -クロロ-2,3-ジヒドロ-2-オキソベン ゾキサゾリニル)メチル](別名ホサロン)	1	0	0	0	0	0	18	16	14	12	16				*	農薬
153	ジチオリン酸O-2,4-ジクロロフェニル -O-エチル-S-プロピル(別名プロチ オホス)	1	1	1	0	1	1	94	73	71	67	54					農薬
154	ジチオリン酸S-(2,3-ジヒドロ-5-メト キシ-2-オキソ-1,3,4-チアジアゾー ル-3-イル)メチル-O、O-ジメチル (別名メチダチオン又はDMTP)	1	0	0	0	0	0	264	292	248	244	241			Y	Y	農薬
155	ジチオリン酸O、O-ジメチル-S-1,2 -ビス(エトキシカルボニル)エチル(別名 マラソン又はマラチオン)	1	2	2	2	2	2	170	165	164	155	161				*	農薬
156	ジチオリン酸O、O-ジメチル-S-「(N -メチルカルバモイル)メチル」(別名ジメ エート)	1	2	1	2	1	1	73	69	46	42	41				*	農薬
157	ジニトロルエン	1	88	67	65	31	53	0	0	0	0	0			YY (2,4-ジニ トロルエンの 結果を採)	YY (2,4-ジニ トロルエンの結 果を採)	
158	2,4-ジニトロフェノール	1	55	55	55	120	120	0	0	0	0	0				*	
159	ジフェニルアミン	1	59	19	20	352	697	1	2	0	0	0				YY	
160	2-(ジ-n-ブチルアミノ)エタノール	2	1	0	0	0	5	7	0	0	0	0					
161	N-ジブチルアミノチオ-N-メチルカル バミン酸2,3-ジヒドロ-2,2-ジメチル -7-ベンゾ[b]フラニル(別名カルボスル ファン)	1	0	0	0	0	0	35	34	31	29	24					農薬
162	ジプロモテトラフルオロエタン	4	0	5	0	14	4	0	0	1	0	0					オゾン 層破
163	2,6-ジメチルアニリン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	*	
164	3,4-ジメチルアニリン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	*	
165	N,N-ジメチルチオカルバミン酸S-4- フェノキシブチル(別名フェノチカルブ)	2	1	0	0	0	0	5	6	7	7	3					農薬
166	N,N-ジメチルデシルアミン=N-オキ シド	1	35	21	18	41	41	1,836	1,545	954	1,411	2,926			YY	YY	
167	ジメチル=2,2,2-トリクロロ-1-ヒドロ キシエチルホスホナート(別名トリクロルホ ン又はDEP)	1	1	1	1	1	1	305	278	250	226	220				*	農薬
168	1,1-ジメチル-4,4-ビビリジニウム 塩(次号に掲げるものを除く。)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
169	1,1-ジメチル-4,4-ビビリジニウム =ジクロリド(別名パラコート又はパラコート ジクロリド)	1	0	0	0	0	0	197	154	149	150	92					農薬
170	N-(1,2-ジメチルプロピル)-N-エチ ルチオカルバミン酸S-ベンジル(別名エ スプロカルブ)	1	0	0	0	0	0	251	208	178	160	148					農薬
171	3,3-ジメチルベンジジン(別名0-トリジ ン)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	*	
172	N,N-ジメチルホルムアミド	1	16,291	13,420	15,509	15,366	14,633	19,484	1,808	526	390	1,729			YY	YY	
173	2-[(ジメトキシホスフィノチオイル)チオ] -2-フェニル酢酸エチル(別名フェント アート又はPAP)	1	1	1	1	1	1	201	204	191	177	162					農薬
174	3,5-ジヨード-4-オクタノイルオキシベン ゾニリル(別名アイオキシニル)	1	0	0	0	0	0	31	33	28	22	23					農薬
175	水銀及びその化合物	2	5	4	15	5	6	1	8	2	3	1					
176	有機スズ化合物	1	69	79	111	102	78	37	2	2	11	3			YY	YY	
177	スチレン	1	7,685	6,723	6,429	6,174	5,959	10,298	8,631	2,917	2,613	2,471			YY	YY	
178	セレン及びその化合物	1	61	52	54	52	44	37	40	3	4	5					
179	ダイオキシン類	5	6,614	4,839	3,288	2,821	3,551	742	443	128	140	116					特定
180	2-チオキソ-3,5-ジメチルテトラヒドロ -2H-1,3,5-チアジアジン(別名ダソ メット)	1	1	1	1	1	2	2,324	2,560	2,561	2,308	2,973					農薬
181	チオ尿素	1	380	300	373	341	329	1	0	2	0	0					
182	チオフェノール	1	40	0	0	0	1	0	0	0	0	0					
183	チオリン酸O-1-(4-クロロフェニル)- 4-ピラリル-O-エチル-S-プロピル (別名ピラクロホス)	1	1	0	0	0	0	35	32	30	29	26					農薬
184	チオリン酸O-4-シアノフェニル-O、O -ジメチル(別名シアノフェンホス又はCY AP)	1	0	0	1	0	0	85	88	76	57	53					農薬
185	チオリン酸O、O-ジエチル-O-(2-イ ソプロピル-6-メチル-4-ピリミジニル) (別名ダイアジノン)	1	3	3	4	5	13	530	574	534	513	452				*	農薬
186	チオリン酸O、O-ジエチル-O-(6-オ キソ-1-フェニル-1,6-ジヒドロ-3- ピリダジニル)(別名ピリダフェンチオン)	2	0	0	0	0	0	65	53	36	25	9			Y	Y	農薬
187	チオリン酸O、O-ジエチル-O-2-キノ キサニル(別名キナルホス)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					失効 農薬
188	チオリン酸O、O-ジエチル-O-(3,5, 6-トリクロロ-2-ピリジニル)(別名クワロル ピリホス)	1	0	8	1	1	0	105	96	95	84	85			Y	YY	農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
189	チオリン酸O、O - ジエチル - O - (5 - フェニル - 3 - イソオキサゾリル)(別名イソキサチオン)	1	1	0	0	0	0	162	149	136	127	118			*	*	農薬
190	チオリン酸O - 2,4 - ジクロロフェニル - O、O - ジエチル(別名ジクロフェンチオン又はECP)	2	0	0	0	0	0	8	8	7	6	7					農薬
191	チオリン酸O、O - ジメチル - S - {2 - [1 - (N - メチルカルバモイル)エチルチオ]エチル}(別名バミドチオン)	4	0	0	0	0	0	13	8	0	0	0					失効 農薬
192	チオリン酸O、O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - ニトロフェニル)(別名フェントロチオン又はMEP)	1	10	8	7	11	9	1,341	1,275	1,152	1,009	877				Y	農薬
193	チオリン酸O、O - ジメチル - O - (3 - メチル - 4 - メチルチオフェニル)(別名フェンチオン又はMPP)	1	2	1	1	1	1	298	376	229	197	171			YY	YY	農薬
194	チオリン酸O - 3,5,6 - トリクロロ - 2 - ビリジール - O、O - ジメチル(別名クロルピリホスメチル)	2	0	0	0	0	0	9	20	18	14	11					農薬
195	チオリン酸O - 4 - プロモ - 2 - クロロフェニル - O - エチル - S - プロピル(別名プロフェノホス)	1	0	0	0	0	0	40	16	10	11	10					農薬
196	チオリン酸S - ベンジル - O、O - ジイソプロピル(別名イプロベンホス又はIBP)	1	1	0	0	0	1	162	139	141	132	108			YY	YY	農薬
197	デカブロモジフェニルエーテル	1	93	82	130	129	166	0	0	0	0	0			YY	YY	
198	1,3,5,7 - テトラアザトリシクロ[3,3,1,1,3,7]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	1	238	264	499	266	372	29	68	66	54	34					
199	テトラクロロイソフタロニトリル(別名クロロタロニル又はTPN)	1	33	51	71	59	98	555	547	518	441	424			*	*	農薬
200	テトラクロロエチレン	1	2,987	2,833	2,570	2,333	2,664	35,743	5,637	1,032	985	1,415					
201	テトラクロロジフルオロエタン	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					オゾン 層破
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	1	385	456	379	587	440	0	0	0	0	14					
203	テトラフルオロエチレン	5	501	463	587	516	475	1	0	0	0	0					
204	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	1	41	43	49	44	43	278	243	233	228	190				*	農薬
205	テレフタル酸	1	1,525	1,734	1,869	1,628	1,462	3	2	3	0	0			YY	YY	
206	テレフタル酸ジメチル	1	259	30	29	86	145	0	0	0	0	0			Y	Y	
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1	5,478	4,985	5,340	5,512	4,602	1,544	891	4	46	34					農薬
208	トリクロロアセトアルデヒド	2	180	41	3	7	4	0	0	0	0	0					
209	1,1,1 - トリクロロエタン	1	86	43	65	67	39	1	0	0	0	0			YY	YY	オゾン 層破
210	1,1,1,2 - トリクロロエタン	1	103	47	86	91	192	309	0	0	0	0			YY	YY	
211	トリクロロエチレン	1	8,164	8,322	8,579	8,030	8,206	52,527	12,876	928	1,017	1,048					
212	2,4,6 - トリクロロ - 1,3,5 - トリアジン	1	0	0	0	6	45	0	0	0	0	0					
213	トリクロロトリフルオロエタン	1	75	29	24	52	25	0	0	0	0	0					オゾン 層破
214	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	1	2	3	17	5	4	7,256	7,320	7,146	7,496	8,099			*	*	
215	2,2,2 - トリクロロ - 1,1 - ビス(4 - クロロフェニル)エタノール(別名ケルセン又はジコホル)	4	0	0	0	0	0	39	60	54	1	0			YY	YY	失効 農薬
216	(3,5,6 - トリクロロ - 2 - ビリジール)オキシ酢酸(別名トリクロピル)	1	0	0	0	0	0	20	28	22	20	19					農薬
217	トリクロロフルオロメタン(別名CFC - 11)	5	16	23	35	21	86	2,300	1,730	1,340	962	763					オゾン 層破
218	1,3,5 - トリス(2,3 - エポキシプロピル) - 1,3,5 - トリアジン - 2,4,6(1H,3H,5H) - トリオ	1	28	33	45	43	107	0	0	0	0	0					
219	2,4,6 - トリニトロルエン	3	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0					
220	γ,γ,γ - トリフルオロ - 2,6 - ジニトロ - N,N - ジプロピル - p - トルイジン(別名トリフルラリン)	1	1	1	0	0	0	193	220	187	194	202			YY	YY	農薬
221	2,4,6 - トリプロモフェノール	1	8	9	19	24	20	0	0	0	0	0			YY	YY	
222	トリプロモメタン(別名プロモホルム)	2	1	1	1	1	0	12	10	10	9	7					
223	3,5,5 - トリメチル - 1 - ヘキサノール	1	2	1	4	6	2	0	0	0	0	0					
224	1,3,5 - トリメチルベンゼン	1	1,455	1,414	1,723	1,999	2,131	2,862	13,316	4,801	4,799	4,583			YY	YY	
225	p - トルイジン	1	379	409	399	384	341	0	0	0	0	0			YY	YY	
226	p - トルイジン	1	97	42	58	32	6	0	0	0	0	0			*	*	
227	トルエン	1	178,002	169,469	169,763	158,181	160,343	88,818	158,018	71,942	81,039	78,958			YY	YY	
228	2,4 - トルエンジアミン	1	8	167	159	155	159	0	0	0	0	0			YY	YY	
229	2 - (2 - ナフチルオキシ)プロピオンアニリド(別名ナプロアニリド)	4	0	0	0	0	0	26	3	0	0	0					失効 農薬
230	鉛及びその化合物	1	17,560	16,751	17,670	16,775	16,581	96	405	102	523	229					
231	ニッケル	1	960	903	894	733	643	1,518	344	1	346	54					
232	ニッケル化合物	1	3,460	4,528	4,798	3,979	3,963	292	55	2	214	123					特定
233	ニトロ三酢酸	2	7	8	8	7	6	2	0	0	0	0				Y	
234	p - ニトロアニリン	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			*	*	
235	ニトログリコール	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
236	ニトログリセリン	1	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0					
237	p - ニトロクロロベンゼン	1	85	0	0	2	5	0	0	0	0	0			*	YY	
238	N - ニトロジフェニルアミン	2	0	0	3	1	27	1	0	0	0	0			*	Y	
239	p - ニトロフェノール	2	19	20	31	27	24	0	0	0	0	0				YY	
240	ニトロベンゼン	1	283	310	257	355	159	0	0	0	0	0			YY	YY	
241	二硫化炭素	1	7,116	5,001	5,066	4,948	4,275	2	2	2	1	1				YY	
242	ニルフェノール	1	160	84	89	97	79	11	6	23	7	0			YY	YY	
243	バリウム及びその水溶性化合物	1	1,657	1,136	745	823	813	4	26	0	3	1					
244	ピクリン酸	1	10	11	11	13	13	0	0	0	0	0					
245	2,4 - ビス(エチルアミノ) - 6 - メチルチオ - 1,3,5 - トリアジン(別名シメトリン)	1	0	2	0	0	0	97	79	89	73	70				YY	農薬
246	ビス(8 - キノリナト)銅(別名オキシ銅又は有機銅)	1	11	23	0	3	10	382	373	332	322	322					農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
247	3,6-ビス(2-クロロフェニル)-1,2,4,5-テトラジン(別名クロフェンチジン)	1	0	0	0	0	0	10	12	8	7	7					農薬
248	ビス(ジチオリン酸)S,S-メチレン-O,O,O,O-テトラエチル(別名エチオン)	3	0	0	0	0	0	8	7	6	8	0					失効 農薬
249	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)亜鉛(別名ジラム)	1	8	9	9	10	11	255	214	213	190	168					農薬
250	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)	1	2	2	2	3	5	193	374	376	371	345					農薬
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアンモニウム=クロリド	1	6	7	13	7	4	187	236	225	169	194					
252	砒素及びその無機化合物	1	6,224	7,361	6,682	6,401	6,043	1	2	0	1	1					特定
253	ヒドラジン	1	223	170	469	732	442	268	90	29	81	45			YY	YY	
254	ヒドロキノ	1	228	107	157	157	161	16	15	9	11	27			YY	YY	
255	4-ビニル-1-シクロヘキセン	1	26	24	29	30	28	0	0	0	0	0					
256	2-ビニルビリジ	1	856	9	8	8	9	0	0	0	0	0			Y	YY	
257	1-(4-ビフェニルオキシ)-3,3-ジメチル-1-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イル)-2-ブタノール(別名ビテルタノール)	1	0	0	0	0	0	12	10	9	8	8					農薬
258	ビペラジン	1	100	69	110	112	142	2	0	3	0	0					
259	ビリジン	1	413	381	473	349	451	1	0	1	0	0			YY	YY	
260	ピロカテコール(別名カテコール)	1	41	86	156	164	162	0	0	0	0	0					
261	フェニルオキシラン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
262	p-フェニレンジアミン	1	6	18	13	0	0	0	0	0	0	0					
263	p-フェニレンジアミン	1	4	1	3	3	3	1	0	0	0	0					
264	m-フェニレンジアミン	2	4	2	1	5	11	19	0	1	0	0			*	*	
265	p-フェネチジン	2	1	0	3	4	5	0	0	0	0	0			Y	Y	
266	フェノール	1	3,622	2,973	3,193	3,985	3,661	1,140	966	47	226	27			YY	YY	
267	3-フェノキシベンジル=3-(2,2-ジクロロビニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート(別名ベルメストリン)	1	1	0	1	2	6	15	34	46	37	35					農薬
268	1,3-ブタジエン	1	647	419	304	217	184	3,762	4,454	5,112	4,991	4,650					
269	フタル酸ジ-n-オクチル	1	58	92	130	81	78	0	0	0	0	0			Y	Y	
270	フタル酸ジ-n-ブチル	1	237	174	270	275	292	136	78	94	324	72			YY	YY	
271	フタル酸ジ-n-ヘプチル	4	14	4	3	3	3	0	0	0	0	0			Y	Y	
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1	5,452	5,396	5,754	5,687	5,197	1,180	237	9	601	1,890			YY	YY	
273	フタル酸n-ブチル=ベンジル	1	45	67	80	135	145	14	1	0	0	5			YY	YY	
274	2-tert-ブチルイミノ-3-イソプロピル-5-フェニルテトラヒドロ-4H-1,3,5-チアジアジン-4-オン(別名プロフロフェジン)	1	22	0	5	11	0	78	81	75	73	74					農薬
275	N-tert-ブチル-N-(4-エチルベンゾイル)-3,5-ジメチルベンゾヒドラジド(別名テブフェノジド)	1	0	0	0	0	0	22	22	22	21	19					農薬
276	N-[1-(N-n-ブチルカルバモイル)-1H-2-ベンゾイミダゾリル]カルバミン酸メチル(別名ベノミル)	1	0	0	0	0	0	230	29	65	86	115					農薬
277	ブチル=(R)-2-[4-(4-シアノ-2-フルオロフェノキシ)フェノキシ]プロピオナート(別名シハロホップブチル)	1	3	1	2	2	1	91	85	75	69	61					農薬
278	tert-ブチル=4-([[(1,3-ジメチル-5-フェノキシ-4-ピラゾリル)メチリデン]アミノキシ]メチル)ベンゾアート(別名フェンビロキシメート)	2	0	0	0	0	0	5	6	5	7	7					農薬
279	2-(4-tert-ブチルフェノキシ)シクロヘキシル=2-プロピニル=スルフィット(別名プロバロギット又はBPPS)	1	0	0	0	0	0	49	55	37	33	32					農薬
280	2-tert-ブチル-5-(4-tert-ブチルベンジルチオ)-4-クロロ-3(2H)-ピリダジン(別名ピリダベン)	1	0	0	0	0	0	15	14	14	15	17					農薬
281	N-(4-tert-ブチルベンジル)-4-クロロ-3-エチル-1-メチルピラゾール-5-カルボキサミド(別名テブフェンピラド)	1	0	0	0	0	0	7	6	5	6	6					農薬
282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	1	37	39	47	42	40	96	3	8	0	0			*	*	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	1	10,403	10,157	10,567	9,076	7,541	6,544	1,652	600	690	615					
284	N,N-プロピレンビス(ジチオカルバミン酸)と亜鉛の重合体(別名プロビネブ)	1	10	1	1	1	0	266	257	194	177	184					農薬
285	プロモクロロジフルオロメタン(別名ハロン-1211)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					オゾン 層破 壊
286	プロモトリフルオロメタン(別名ハロン-131)	4	13	10	7	9	12	17	12	12	19	12					オゾン 層破 壊
287	2-プロモプロパン	1	11	2	13	17	3	22	0	0	0	0			*	*	
288	プロモメタン(別名臭化メチル)	1	569	594	580	493	423	3,172	3,857	2,666	2,631	2,747			YY	YY	オゾン 層破 壊,農 薬
289	ヘキサキス(2-メチル-2-フェニルプロピル)ジスタノキサン(別名酸化フェンタスズ)	1	0	0	0	0	0	43	23	22	24	20					農薬
290	1,4,5,6,7,7-ヘキサクロロビシクロ[2.2.1]-5-ヘプテン-2,3-ジカルボン酸(別名クロレンド酸)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
291	6,7,8,9,1,1-ヘキサクロロ-1,5,5a,6,9,9a-ヘキサヒドロ-6,9-メタノ-2,4,3-ベンゾジオキサチエピン=3-オキシド(別名エンドスルファン又はベンゾエピン)	1	0	0	0	0	0	45	36	16	17	17					農薬
292	ヘキサメチレンジアミン	1	19	51	50	42	32	0	0	0	0	0					

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸 入 量 区 分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	1	19	11	12	13	16	0	0	0	0	0					
294	ベリリウム及びその化合物	3	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1					特定
295	ベンジリジン=トリクロリド	1	225	76	22	70	68	0	0	0	0	0					特定

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
296	ベンジリデン＝ジクロリド	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
297	ベンジル＝クロリド(別名塩化ベンジル)	1	89	17	10	35	60	0	0	0	0	0				YY	
298	ベンズアルデヒド	1	51	49	83	10	18	1,067	3,678	910	951	913					
299	ベンゼン	1	3,271	2,541	2,096	2,158	1,915	10,258	17,352	15,155	15,421	14,699					特定
300	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	1	18	5	21	15	21	35	0	0	0	0					
301	2-(2-ベンゾチアゾリルオキシ)-N-メチルアセトアニリド(別名メフェナセツ)	1	1	0	1	1	1	473	362	299	250	223					農薬
302	ベンタクロロニトロベンゼン(別名キントゼン又はPCNB)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			Y	YY	失効農薬
303	ベンタクロロフェノール	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			YY	YY	
304	ほう素及びその化合物	1	3,872	4,082	5,035	5,179	5,196	1,653	2,802	1,148	1,872	1,752					
305	ホスゲン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
306	ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)	5	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0			YY	YY	
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	1	1,575	1,172	1,285	1,387	1,074	18,454	21,170	19,645	18,065	18,813					
308	ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル	1	129	112	122	98	122	954	341	185	144	116					
309	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル	1	1,187	721	678	647	578	1,760	1,494	1,145	1,027	748			YY	YY	
310	ホルムアルデヒド	1	1,459	1,567	2,151	2,260	1,844	27,253	28,502	15,892	15,450	14,288			YY	YY	
311	マンガン及びその化合物	1	23,953	29,265	32,583	32,189	32,459	992	657	43	337	519					
312	無水フタル酸	1	650	577	724	714	414	13	0	0	0	0					
313	無水マレイン酸	1	273	395	418	443	363	0	0	0	0	0					
314	メタクリル酸	1	421	452	365	356	349	3	0	0	1	0			YY	YY	
315	メタクリル酸2-エチルヘキシル	1	9	11	14	15	5	0	0	0	0	0			Y	Y	
316	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル	1	55	56	43	57	52	0	0	0	0	0					
317	メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)エチル	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	1	119	61	56	38	39	0	0	0	0	0					
319	メタクリル酸n-ブチル	1	80	86	94	46	42	4	1	0	0	0					
320	メタクリル酸メチル	1	1,408	1,394	1,265	1,222	1,201	317	1	2	9	3			Y	Y	
321	メタクリロニトリル	4	2	22	2	3	2	0	0	0	0	0					
322	(Z)-2-メチルアセトフェノン＝4,6-ジメチル-2-ピリミジニルヒドラゾン(別名フェリムゾン)	1	1	1	1	0	0	180	157	194	192	141					農薬
323	N-メチルアニリン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	YY	
324	メチル＝イソチオシアネート	1	0	0	0	0	2	158	138	110	135	133					農薬
325	N-メチルカルバミン酸2-イソプロピルフェニル(別名イソプロカルブ又はMIPC)	2	0	0	0	0	0	13	11	11	12	10					農薬
326	N-メチルカルバミン酸2-イソプロポキシフェニル(別名プロポキシル又はPHC)	4	0	0	1	0	0	15	19	16	9	15				*	失効農薬
327	N-メチルカルバミン酸2,3-ジヒドロ-2,2-ジメチル-7-ベンゾ[b]フラニル(別名カルボフラン)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			*	*	
328	N-メチルカルバミン酸3,5-ジメチルフェニル(別名XMC)	4	0	0	0	0	0	26	25	15	20	14					農薬
329	N-メチルカルバミン酸1-ナフチル(別名カルバリル又はNAC)	1	1	0	0	1	0	220	214	189	108	101			*	*	農薬
330	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル(別名フェノプロカルブ又はBPMC)	1	4	2	1	1	1	273	231	248	187	171					農薬
331	メチル＝3-クロロ-5-(4,6-ジメトキシ-2-ピリミジニルカルバモイルスルファモイル)-1-メチルピラゾール-4-カルボキシラート(別名ハロスルフロメチル)	2	0	0	0	0	0	7	7	7	7	7					農薬
332	3-メチル-1,5-ジ(2,4-キシリル)-1,3,5-トリアザベンタ-1,4-ジエン(別名アミトラス)	1	0	0	0	0	0	10	11	5	13	14					農薬
333	N-メチルジチオカルバミン酸(別名カーバム)	1	0	0	0	0	0	118	162	156	163	166					農薬
334	6-メチル-1,3-ジチオロ[4,5-b]キノキサリン-2-オン	1	0	0	0	0	0	12	13	9	9	8					農薬
335	メチルスチレン	1	259	111	102	113	139	0	0	0	0	0			YY	YY	
336	3-メチルピリジン	1	105	40	46	49	26	0	0	0	0	0				YY	
337	5-1-メチル-1-フェニルエチル＝ペリジン-1-カルボチオアート(別名ジメビレート)	4	0	0	0	0	0	54	25	0	0	0					失効農薬
338	メチル-1,3-フェニレン＝ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)	1	410	405	346	492	277	11	0	0	0	0					
339	2-(1-メチルプロピル)-4,6-ジニトロフェノール	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
340	4,4'-メチレンジアニリン	1	89	25	46	119	13	0	0	0	0	0					
341	メチレンビス(4,1-シクロヘキシル)＝ジイソシアネート	1	653	14	81	92	83	1	0	0	0	0					
342	N-(6-メトキシ-2-ピリジル)-N-メチルチオカルバミン酸O-3-tert-ブチルフェニル(別名トリブチカルブ)	1	1	1	1	0	1	94	74	64	59	53					農薬
343	9-メトキシ-7H-フロ[3,2-g][1]ベンゾピラン-7-オン(別名メトキサレン)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					特定
344	2-メトキシ-5-メチルアニリン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			YY	YY	
345	メルカプト酢酸	1	105	144	144	145	88	0	0	0	0	0					
346	モリブデン及びその化合物	1	1,587	1,431	1,346	1,243	825	0	15	7	82	17					
347	リン酸2-クロロ-1-(2,4-ジクロロフェニル)ビニル＝ジエチル(別名クロルフェンビンホス又はCVP)	4	0	0	0	0	0	0	12	7	0	0				*	失効農薬
348	リン酸2-クロロ-1-(2,4-ジクロロフェニル)ビニル＝ジメチル(別名ジメチルビンホス)	4	1	0	0	0	0	0	17	12	6	0					農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
349	リン酸1,2-ジプロモ-2,2-ジクロロエチル=ジメチル(別名ナレド又はBRP)	1	0	0	0	0	0	0	7	7	6	0					農薬

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令 番号	政 令 名	製造 輸入量 区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼロ	エコ調査検出 結果過去10 年(平成8～ 17年度)	エコ調査検出 結果過去17年 (平成元～17 年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
350	リン酸ジメチル=2,2-ジクロルビニル(別 名ジクロルボス又はDDVP)	1	4	7	5	5	7	0	492	466	428	401				YY	農薬
351	リン酸ジメチル=(E)-1-メチル-2- (N-メチルカルバモイル)ビニル(別名モ ノクロトホス)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					失効 農薬
352	リン酸トリス(2-クロロエチル)	1	13	8	1	1	1	0	0	0	0	0			YY	YY	
353	リン酸トリス(ジメチルフェニル)	1	41	10	63	132	53	0	0	0	0	0			*	*	
354	リン酸トリ-n-ブチル	1	7	1	66	35	22	0	0	1	0	0			YY	YY	

製造輸入量区分は以下による

通常の第一種・第二種指定化学物質は、1(100トン以上)、2(1～100トン未満)、3(0～1トン未満)、4(0トン)、5(不明)

発がん性物質(特定一種)、農薬は、1(10トン以上)、2(1～10トン未満)、3(0～1トン未満)、4(0トン)、5(不明)

オゾン層破壊物質は、1(累積10トン以上)、2(累積1～10トン未満)、3(累積0～1トン未満)、4(累積0トン)、5(不明)

エコ調査検出結果

複数箇所検出を「YY」、1箇所検出を「Y」、すべて検出下限未満を「*」とした。

現行対象物質のばく露情報整理結果

第二種指定化学物質

政 令 番 号	政 令 名	製 造 輸 入 量 区 分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR 届出実 績ゼロ	PRTR 届出+推 計量ゼ ロ	エコ調査検 出結果過去 10年(平成8 ～17年度)	エコ調査検 出結果過去 17年(平成元 ～17年度)	分 類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
1	アセトアミド	2															
2	パラ - アニシジン	2														*	
3	2 - アミノ - 5 - ニトロベンゾニトリル	3															
4	2 - アミノピリジン	2															
5	4 - [(4 - アミノフェニル) (4 - イミノ - 2, 5 - シクロヘキサジエン - 1 - イリデン)メチル] - 2 - メチルベンゼンアミン塩酸塩 (別名マゼンタ)	3															
6	パラ - アミノフェノール	1													Y	Y	
7	3 - アミノ - 4 - メトキシアセトアニリド	2															
8	4 - アリル - 1, 2 - ジメチルベンゼン	2															
9	インジウム及びその化合物	1															
10	N - エチルアニリン	2														Y	
11	2 - エチルアミノ - 4 - イソプロピルアミノ - 6 - メチルチオ - 1, 3, 5 - トリアジン (別名アメリン)	2															失効 農薬
12	O - エチル = O - 2 - (イソプロポキシカルボニル)フェニル = N - イソプロピルホスホルアミドチオアート (別名イソフェンホス)	3															失効 農薬
13	5 - エチル - 5 - フェニル - 2, 4, 6 (1 H, 3 H, 5 H) - ピリミジントリオン (別名フェノバルビタール)	2															
14	1, 2 - エポキシブタン	1															
15	4 - オキシラニル - 1, 2 - エポキシシクロヘキサン	4															
16	オルトケイ酸テトラメチル (別名テトラメトキシシラン)	1															
17	2, 4 - キシレノール	1															
18	2 - (4 - クロロ - 6 - エチルアミノ - 1, 3, 5 - トリアジン - 2 - イル)アミノ - 2 - メチルプロピオニトリル (別名シアナジン)	1															農薬
19	5 - クロロ - N - {2 - [4 - (2 - エトキシエチル) - 2, 3 - ジメチルフェノキシ]エチル} - 6 - エチルピリミジン - 4 - アミン (別名ピリミジフェン)	3															農薬
20	1 - クロロナフタレン	2															
21	O - 6 - クロロ - 3 - フェニル - 4 - ビリダジニル = S - ノルマル - オクチル = チオカルボナート (別名ビリデート)	4															失効 農薬
22	パラ - クロロフェノール	1													*	*	
23	2 - クロロプロピオン酸	1															
24	アルファ - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 2, 2 - ジクロロ - 1 - (4 - エトキシフェニル)シクロプロパンカルボキシラート (別名シクロプロトリン)	2															農薬
25	(S) - アルファ - シアノ - 3 - フェノキシベンジル = 3 - (2, 2 - ジクロロビニル) - 2, 2 - ジメチル - シス - シクロプロパンカルボキシラート (別名アルファ - シベルメトリン)	4															
26	1 - (3, 5 - ジクロロ - 2, 4 - ジフルオロフェニル) - 3 - (2, 6 - ジフルオロベンゾイル)尿素 (別名テフルベンズロン)	2															農薬
27	2, 2 - ジクロロ - N - [2 - ヒドロキシ - 1 - (ヒドロキシメチル) - 2 - (4 - ニトロフェニル)エチル]アセトアミド (別名クロラムフェニコール)	2															
28	2, 4 - ジクロロ - アルファ - (5 - ピリミジニル)ベンズヒドリル = アルコール (別名フェナリモル)	2															農薬
29	2 - (2, 4 - ジクロロフェニル) - 1 - (1 H - 1, 2, 4 - トリアゾール - 1 - イル) - 2 - ヘキサノール (別名ヘキサコナゾール)	2															農薬
30	ジナトリウム = 4 - アミノ - 3 - [4 - (2, 4 - ジアミノフェニルアゾ) - 1, 1 - ビフェニル - 4 - イルアゾ] - 5 - ヒドロキシ - 6 - フェニルアゾ - 2, 7 - ナフタレンジスルホナート (別名C1ダイレクトブラック38)	2															
31	ジナトリウム = 8 - (3, 3 - ジメチル - 4 - {4 - [(パラ - トリル)スルホニルオキシ]フェニルアゾ} - 1, 1 - ビフェニル - 4 - イルアゾ) - 7 - ヒドロキシ - 1, 3 - ナフタレンジスルホナート (別名C1アシッドレッド114)	2															
32	ジナトリウム = 2, 2 - ビニレンビス[5 - (4 - モルホリノ - 6 - アニリノ - 1, 3, 5 - トリアジン - 2 - イルアミノ)ベンゼンスルホナート] (別名C1フルオレスセント26)	1															

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令番号	政令名	製造輸入量区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR届出実績ゼロ	PRTR届出+推計量ゼロ	エコ調査検出結果過去10年(平成8～17年度)	エコ調査検出結果過去17年(平成元～17年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
33	2,4-ジニトロ-6-オクチルフェニル=クロトナート及び2,6-ジニトロ-4-オクチルフェニル=クロトナートの混合物(オクチル基が1-メチルヘプチル基、1-エチルヘキシル基又は1-プロピルベンチル基であるものの混合物に限る。)(別名ジノカップ又はDPC)	4															失効農薬
34	4,6-ジニトロ-オルト-クレゾール	4															
35	メタ-ジニトロベンゼン	2														*	
36	2,3-ジヒドロ-6-プロピル-2-チオキソ-4(1H)-ピリミジン(別名プロピルチオウラシル)	2															
37	ジビニルベンゼン	1															
38	5,5-ジフェニル-2,4-イミダゾリジンジオン(フェントイン)	2															
39	1,4-ジプロモブタン	2															
40	1,3-ジプロモプロパン	2															
41	ジベンジルエーテル	2															
42	2,3-ジメチルアニリン	2														*	
43	1,1-ジメチルヒドラジン	1															
44	タリウム及びその水溶性化合物	3															
45	チオアセトアミド	2															
46	鉄カルボニル	1															
47	1,1,2,2-テトラクロロエタン	2															
48	テトラナトリウム=3,3-[(3,3-ジメトキシ-4,4-ビフェニレン)ビス(アゾ)]ビス(5-アミノ-4-ヒドロキシ-2,7-ナフタレンジスルホナート)(別名C[ダイレクトブルー15])	2															
49	2,3,5,6-テトラフルオロ-4-メチルベンジル=(2)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート(別名デフルトリン)	1															農薬
50	テルル及びその化合物(水素化テルルを除く)	2															
51	トリクロロアセトニトリル	2															
52	ナトリウム=3-(N-{4-[(4-{ジメチルアミノ}フェニル)(4-{N-エチル[(3-スルホナトフェニル)メチル]アミノ}フェニル)メチレン]-2,5-シクロヘキサジエン-1-イルデン}-N-エチルアンモニオ)ベンゼンスルホナート(別名C[アシッドバイオレット49])	2															
53	ナトリウム=1,1-ビフェニル-2-オラート	2															
54	二硝酸プロピレン	2															
55	メタ-ニトロアニリン	2															
56	5-[N,N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2-(2-プロモ-4,6-ジニトロフェニルアゾ)-4-メトキシアセトアニリド	1															
57	ビフェニル	1															
58	フェナントレン	4													YY	YY	
59	パラ-(フェニルアゾ)アニリン	3															
60	フタル酸ジイソブチル	4													Y	Y	
61	1-ターシャリ-ブチル-3-(2,6-ジイソプロピル-4-フェノキシフェニル)チオ尿素(別名ジアフェンチウロン)	2															農薬
62	ターシャリ-ブチル=ヒドロペルオキシド	1															
63	1,3-プロパンスルホン	2															
64	N-プロピル-N-[2-(2,4,6-トリクロロフェノキシ)エチル]イミダゾール-1-カルボキサミド(別名プロクロラズ)	2															農薬
65	2-プロピン-1-オール	1															
66	2-(4-プロモジフルオロメトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル(別名ハルフェンプロック)	3															農薬
67	パラ-プロモフェノール	4													*	*	
68	3-プロモ-1-プロペン(別名臭化アリル)	2															
69	ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=プロミド	2															
70	ヘキサヒドロ-1,3,5-トリニトロ-1,3,5-トリアジン(別名シクロナイト)	4															
71	ベンゾチアゾール	2															
72	ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム	2															
73	メチル=2-(4,6-ジメトキシ-2-ピリミジニルオキシ)-6-[1-(メトキシイミノ)エチル]ベンゾアート(別名ピリミノバックメチル)	2															農薬
74	メチルヒドラジン	2															

現行対象物質のばく露情報整理結果

政令番号	政令名	製造輸入量区分	PRTR届出排出・移動量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR推計排出量合計 (トン/年;ダイオキシン類はg-TEQ/年)					PRTR届出実績ゼロ	PRTR届出+推計量ゼロ	エコ調査検出結果過去10年(平成8～17年度)	エコ調査検出結果過去17年(平成元～17年度)	分類
			13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度					
75	2-メチル-1,1-ビフェニル-3-イルメチル(2)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート(別名ピフェントリン)	2															農薬
76	メチル=3-(4-メトキシ-6-メチル-1,3,5-トリアジン-2-イルカルバモイルスルファモイル)-2-テノアート(別名チフェンスルフロメチル)	2															農薬
77	4,4'-メチレンビス(N,N-ジメチルアニリン)	2															
78	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	1															
79	4,4'-メチレンビス(2-メチルシクロヘキサミン)	2															
80	りん酸(Z)-2-クロロ-1-(2,4,5-トリクロロフェニル)ピニル=ジメチル(別名テトラクロロルピノス又はCVMF)	3															失効農薬
81	りん酸トリス(2-エチルヘキシル)	2													YY	YY	

製造輸入量区分は以下による

通常の第一種・第二種指定化学物質は、1(100トン以上)、2(1～100トン未満)、3(0～1トン未満)、4(0トン)、5(不明)

発がん性物質(特定一種)、農薬は、1(10トン以上)、2(1～10トン未満)、3(0～1トン未満)、4(0トン)、5(不明)

オゾン層破壊物質は、1(累積10トン以上)、2(累積1～10トン未満)、3(累積0～1トン未満)、4(累積0トン)、5(不明)

エコ調査検出結果

複数箇所検出を「YY」、1箇所検出を「Y」、すべて検出下限未満を「*」とした。